

現場実習に御協力ください

栃木県立益子特別支援学校

益子特別支援学校では、知的障害のある生徒たちが、卒業後の社会参加（企業就労）に向けて日々学習に励んでいます。その中でも、企業における現場実習はとても貴重な成長の機会となります。

実習を経て雇用につながれば、企業側にも法定雇用率の達成、人手不足の解消、社会的責任の履行等さまざまな利点があります。

「実習を引き受けてみたい」「まずは学校を見学してみたい」とお考えの企業様、お電話で下記担当まで御連絡ください。

栃木県立益子特別支援学校

進路指導部 担当 沼生（ぬまにゅう）

電話 0285-72-4915

メール numanyu-k01@tochigi-edu.ed.jp

産業現場における実習の様子



フィルムロールの修復

検品作業



オイルタンクの拭き上げ



廃材処理

ピッキング



食品のライン作業



衣料品販売準備

部品組立



梱包・運搬作業



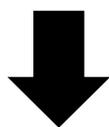
**単純な反復作業や周辺業務が私たちの得意分野です！
真面目に休まずコツコツと。**

《参考》

実習から雇用までの流れ

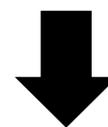
- 1 企業と本校進路指導担当が打合せ
(業務内容や生徒についての情報交換、会社見学や学校見学)
- 2 実習前打合せ
(企業担当者、生徒、保護者、学級担任)
- 3 現場実習 (1 期間で10～15日間)
※2年生の2学期から3年生の3学期まで、計5期間行います。例年6月、9月下旬、1月下旬に設定されています。
- 4 反省会 (実習最終日)
(企業担当者、本人、保護者、学級担任)

雇用計画と本人の適性が合致



雇用に向けてハローワークの
求人手続を行います
※障害者枠での雇用です
※随時進路指導担当が御相談
させていただきながら進めます

雇用不可の判断



そこで終了となります